

教科	書写	学年	第3学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
書写のやくそく 毛筆スタートブック 1 毛筆のひみつ 2 用具のじゅんび 3 書くときのせい／筆の持ち方 4 えんぴつとくらべよう／用具のかたづけ 5 学習の進め方 6 ほ先の向きとじくのかたむき／空書き	毛筆 2	<ul style="list-style-type: none"> ○書写学習の前に、机上の整理、書くための準備運動、姿勢・持ち方を確かめる一連の流れを行なうことができる。 ○毛筆の特徴や毛筆を使用した学習の意義について理解し、書写学習への意欲を高めることができる。 ○毛筆用具の準備のしかたを理解することができます。 ○毛筆で書くときの姿勢や筆の持ち方を理解して、正しい持ち方で書くことができる。 ○毛筆用具の片づけ方を理解することができます。 ○学習の進め方を理解することができます。 ○毛筆で書くときの穂先の向きや軸の傾き、空書きのしかたを理解することができます。 ○学習の進め方を理解することができます。 ○毛筆で書くときの穂先の向きや軸の傾き、空書きのしかたを理解することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○毛筆の特徴や毛筆を使用した学習の意義を理解している。 ○毛筆の準備のしかたを理解している。 ○毛筆で書くときの姿勢や筆の持ち方を正しくしている。 ○筆の持ち方や腕の動かし方、毛筆用具の片づけ方を理解している。 ○学習の進め方やタブレット端末を使う姿勢・活用のしかたを理解している。 ○毛筆で書くときの穂先の向きや軸の傾き、空書きのしかたを確かめている。 ○毛筆で書くときの穂先の向きや軸の傾き、空書きのしかたを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○毛筆の特徴を確かめている。 ○毛筆の準備のしかたを確かめている。 ○正しい姿勢や筆の持ち方を確かめている。 ○筆の正しい持ち方や腕の動かし方、毛筆用具の片づけ方を確かめている。 ○学習の進め方やタブレット端末を使う姿勢・活用のしかたを確かめている。 ○毛筆で書くときの穂先の向きや軸の傾き、空書きのしかたを確かめている。 ○毛筆で書くときの穂先の向きや軸の傾き、空書きのしかたを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○進んで書写学習の前の確認事項を理解し、学習課題に沿って机上の整理、書くための準備運動、姿勢・持ち方を確かめる一連の流れを実践しようとしている。 ○進んで毛筆の特徴を理解し、学習の見通しをもって毛筆で学習する意義を話合おうとしている。 ○進んで毛筆の準備のしかたを理解し、学習の見通しをもって適切に扱おうとしている。 ○進んで毛筆で書くときの姿勢や筆の持ち方を理解し、学習課題に沿って姿勢や持ち方を正しくしようとしている。 ○進んで筆の持ち方や腕の動かし方、毛筆用具の片づけ方を理解し、学習課題に沿って正しい持ち方で腕を動かし、毛筆用具を適切に扱おうとしている。 ○進んで毛筆で書くときの穂先の向きや軸の傾き、空書きをしたり、正しい姿勢と持ち方に気をつけて、任意の線を書いたりしようとしている。
漢字の筆使い 点画のしゅるい	毛筆 2	○点画の種類を理解することができます。	○点画の種類を理解している。	○点画の種類を、形の特徴と名称とを関連付けて確かめている。	○進んで点画の持ち方を理解し、学習課題に沿って点画を指でなぞり、その名称を書こうとしている。
「横画」	毛筆 2	○毛筆を使用して、横画の書き方への理解を深めて書くことができる。	○毛筆を使用して、横画の書き方への理解を深めて書いていている。	○毛筆で「二」を書写するなかで、横画の書き方を確かめている。	○進んで横画の書き方への理解を深め、学習課題に沿って横画をもつ漢字を書こうとしている。
「たて画」	毛筆 2	○毛筆を使用して、縦画の書き方への理解を深めて書くことができる。	○毛筆を使用して、縦画の書き方への理解を深めて書いてている。	○毛筆で「土」を書写するなかで、折れの書き方を確かめている。	○進んで縦画の書き方への理解を深め、学習課題に沿って縦画をもつ漢字を書こうとしている。
「おれ」	毛筆 2	○毛筆を使用して、折れの書き方への理解を深めて書くことができる。	○毛筆を使用して、折れの書き方への理解を深めて書いてている。	○毛筆で「日」を書写するなかで、折れの書き方を確かめている。	○進んで折れの書き方への理解を深め、学習課題に沿って折れをもつ漢字書こうとしている。
小筆で書いてみよう	毛筆 2	○小筆の使い方を理解して、正しい持ち方で書くことができる。	○小筆の使い方理解して、正しい持ち方で書こうとしている。	○小筆の正しい持ち方を確かめている。	○積極的に小筆の使い方を理解し、学習の見通しをもって正しい持ち方で書こうとしている。
書写を広げたい①<国語>	硬筆 2	<ul style="list-style-type: none"> ○手紙の書き方を理解し、今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。 ○書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくつて文章の構成を考えることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ○手紙の書き方を理解し、今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○案内の手紙を書く活動のなかで、手紙の書き方を確かめたり、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○進んで手紙の書き方を理解し、今までの学習を生かしながら案内の手紙を書こうとしている。
書写を広げたい②<国語>	2	○横書きの書き方に注意して書くことができる。	○横書きの書き方に注意して書いてている。	○横書きの例文を書くなかで、横書きの2種類の書き方を確かめている。	○積極的に横書きの書き方や数字・ローマ字の書き方を確かめ、学習課題に沿って例文を書こうとしている。
力の入れ方	毛筆 2	○毛筆を使用して、筆圧に注意して書いている。	○毛筆を使用して、筆圧に注意して書いている。	○筆圧によって点の大きさや線の太さが変わることを確かめている。	○積極的に筆圧に注意して学習課題に沿っていろいろな太さの横画を書こうとしている。
「左はらい」「右はらい」	毛筆 2	○毛筆を使用して、左払い・右払いの書き方への理解を深め、筆圧などに注意してか書くことができる。	○毛筆を使用して、左払い・右払いの書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書いている。	○毛筆で「木」を書写するなかで、書き方を確かめている。	○進んで左払い・右払いの書き方への理解を深め、学習課題に沿って左払い・右払いをもつ漢字を書こうとしている。
「点」「はね」	毛筆 2	○毛筆を使用して、点・はねの書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書くことができる。	○毛筆を使用して、点・はねの書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書いている。	○毛筆で「小」を書写するなかで、点・はねの書き方を理解している。	○進んで点・はねの書き方への理解を深め、学習課題に沿って点・はねをもつ漢字を書こうとしている。

「曲がり」	毛筆 2	○毛筆を使用して、曲がりの書き方への理解を深め、筆圧などに注	○毛筆を使用して、曲がりの書き方への理解を深め、筆圧などに注意して書いている。	○毛筆で「元」を書写するなかで、曲がりの書き方を確かめている。	○進んで曲がりの書き方への理解を深め、学習課題に沿って曲がりをもつ漢字を書こうとしている。
ことば	硬筆 2	○今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	○今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○ことわざをなぞる活動のなかで、今までに学習した知識・技能を確かめている。	○積極的に習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かしながら硬筆でことわざをなぞろうとしている。
平がなの筆使い 平がな(丸み)	毛筆 2	○毛筆を使用して、平仮名の筆使い(丸み)への理解を深め、筆圧などに注意して書くことができる。	○毛筆を使用して、平仮名の筆使い(丸み)への理解を深め、筆圧などに注意して書いている。	○毛筆で「つり」を書写するなかで、平仮名の筆使い(丸み)を確かめている。	○進んで平仮名の筆使い(丸み)への理解を深め、学習課題に沿って平仮名を書こうとしている。
漢字の組み立て 部分の組み立て方	硬筆 2	○左右の部分でできている漢字の組み立て方を理解し、形を変えて書くことができる。	○左右の部分でできている漢字の組み立て方を理解し、形を整えて書いている。	○左右部分でできている漢字を書くなかで、幅を狭くすると字形が整うことを確かめている。	○積極的に左右の部分の組み立て方を理解し、学習課題に沿って左右の部分でできている漢字を書こうとしている。
文字の配列 1行の中心 2できているかな	硬筆 4	○配列(行の中心)に注意して読みやすく書くことができる。 ○筆記用具の持ち方を正しくして書くことができる。	○筆記用具の持ち方を正しく書いている。	○自分の筆記具の持ち方を確かめている。	○積極的に自分の筆記具の持ち方を確かめ、今までの学習を生かして筆記具の持ち方を正しくして任意の文字を書こうとしている。
まとめ 書きぞめ	毛筆 5 硬筆 1	○今までに学習した知識・技能を生かして書き初めを書くことができる。	○今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	○書き初めを書くなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	○積極的に習得した知識・技能を振り返り、今までの学習を生かして書き初めを書こうとしている。